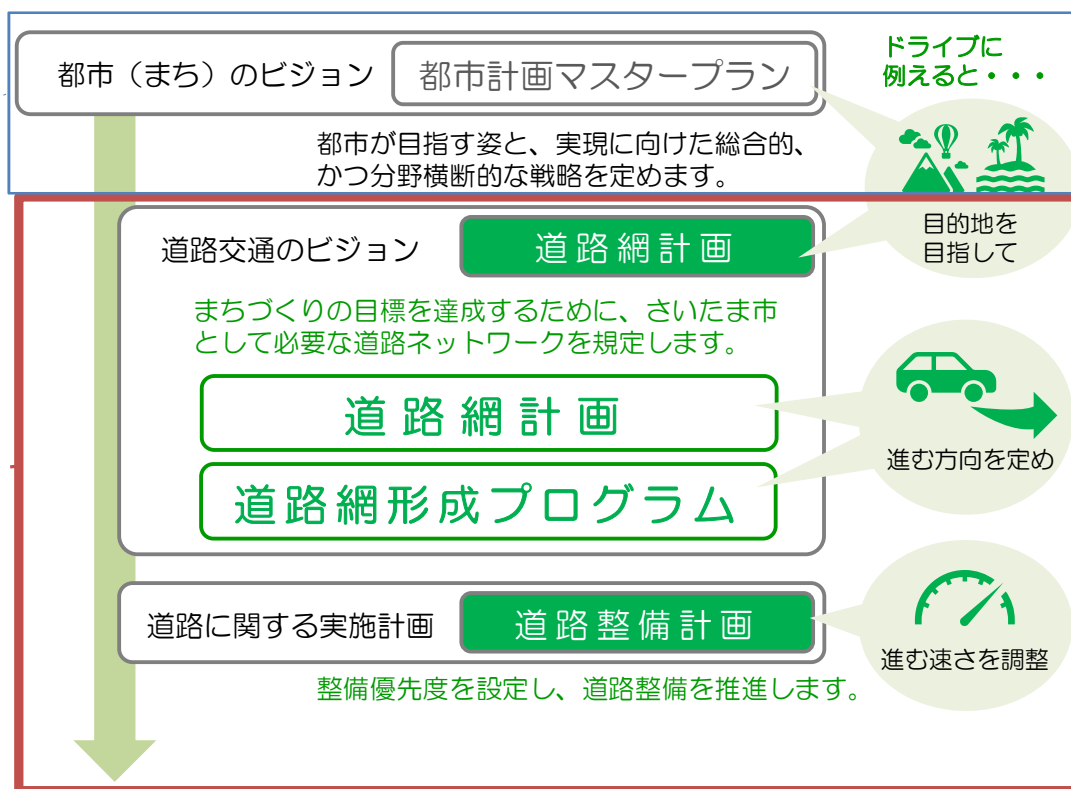


本委員会の枠組み

次世代道路網あり方委員会の役割

- 本委員会は、都市計画マスタープランを受けて検討される「目指すべき道路網」の実現に向けて、①さいたま市道路網計画、②さいたま市次期道路整備計画の策定に向けた検討に関して、**技術的助言を頂く場**



都市計画全般の領域(都市計画マスタープラン)

①さいたま市道路網計画の改定に向けた検討に関すること

- ・さいたま市道路網計画の改定
↳ 地区交通プラン検討の手引きの策定

②さいたま市次期道路整備計画の策定に向けた検討に関すること

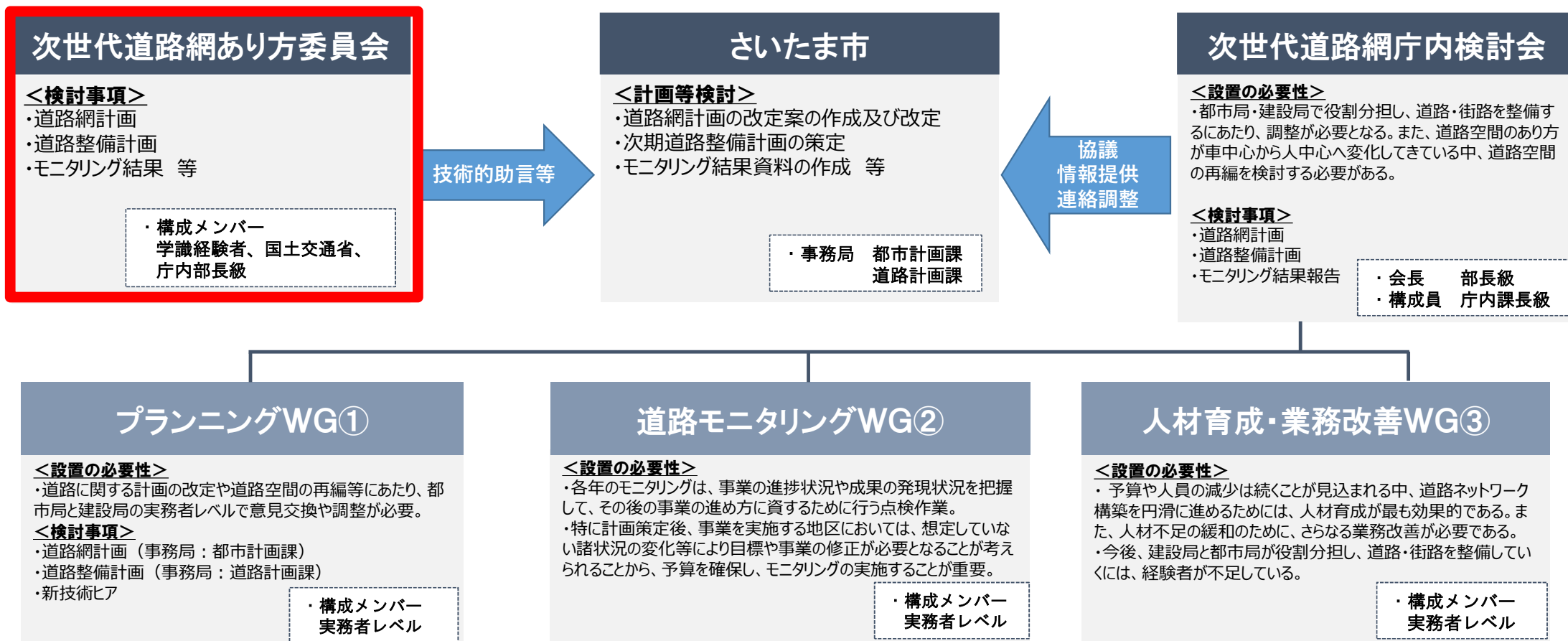
- ・さいたま市次期道路整備計画の策定

③さいたま市の道路網の交通量等のモニタリングに関すること

- ・各計画の進捗状況の確認
- ・道路整備効果の確認

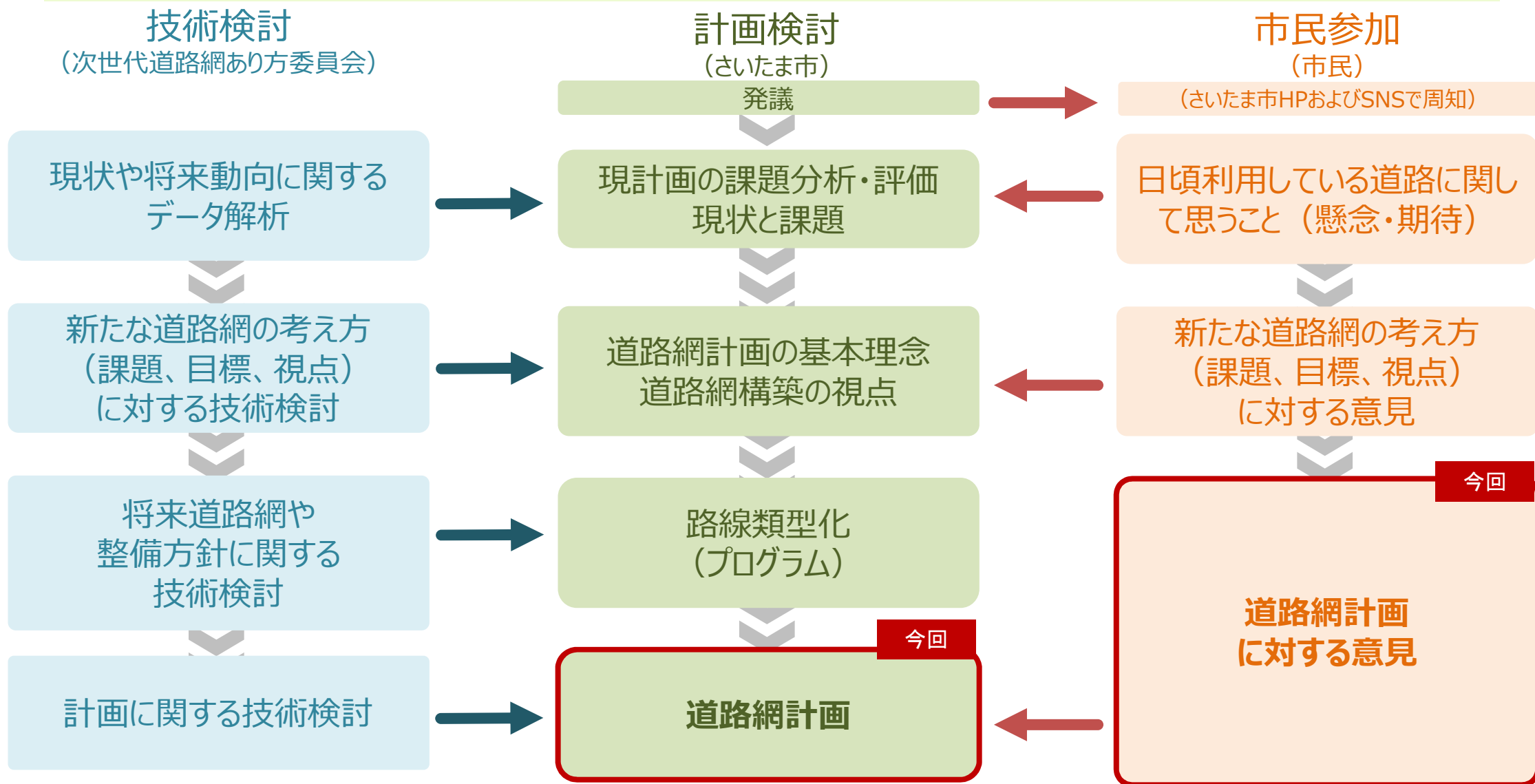
次期道路整備計画の検討体制

- ▶ さいたま市道路網計画・さいたま市道路整備計画の実現に向けて、各検討事項に対して協議・情報提供・連絡調整のため、庁内課長級から構成する庁内検討会を設置
- ▶ 庁内検討会を経た各検討事項に対して**技術的助言等を得るために、学識経験者等を含めた次世代道路網あり方委員会を設置**
- ▶ 一部の所管（実務者レベル）から構成するワーキンググループを設置し、道路整備計画等の計画検討や交通状況の把握（事業の進捗や効果発現等の確認）、道路ネットワークの整備の更なる推進のための人材育成などを行う



道路網計画の策定に向けた検討プロセス

- 本検討においては、計画検討プロセス、技術検討プロセス、市民参加が並行して進む、3つの並行する計画プロセスにより検討を進める
- 今回は、パブリック・コメントでの意見対応、及び地区交通プラン検討の手引きの状況を報告



道路整備計画の策定に向けた検討プロセス

- 今回は、次期道路整備計画の策定に向けて、道路整備の考え方及び基本方針や、評価項目、評価の視点、市民参加の意見を整理した。

※年月は予定

